

埼玉県学力・学習状況調査に係る効果的な取組事例（小学校・国語）

春日部市立内牧小学校

1 本校の概要

○埼玉県学力・学習状況調査の結果

学年	伸びた層			本事例で取り上げた観点				左記以外に取り上げた主な取組
	上位層	中位層	下位層	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	
5	○	○	○	○	○	○	○	交流活動

※ 「伸びた層」は、一番伸びた層に『○』。各層において同じ伸びの場合は、複数の層に『○』。

・伸びた結果の要因、背景

- ①平成26年度から校内課題研修として国語科の研究に取り組んでおり、朝の活動や授業改善などを全職員で共通理解し継続的に行ってきた。
- ②平成27年度東部地区学力向上推進協議会後、校内研修で全国学力・学習状況調査の過去問題を解いたり、本校の課題や問題傾向について共通理解を図ったりした。

2 具体的な取組

○教育委員会との連携による取組

- ・学力向上ワークシートの取組（家庭学習や冬休みの宿題等）

○本校独自の取組

(1) 校内課題研修

単元を貫く言語活動を位置付け、ゴールを示す授業づくり

①国語科の授業での効果的な言語活動の取組

例：ブックソムリエ 並行読書 音読劇 ビブリオバトル

②単元ごとのグランドデザイン（単元計画表）の提示

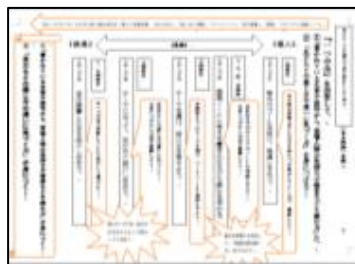
単元の1時間目に活動内容と単元を通して児童に身に付けさせたい能力を提示し、児童に意識させながら学習させるようにする。また、主体的・意欲的に取り組めるように、3年生以上は身に付ける能力にはどんな言語活動が効果的かを児童に考えさせ、言語活動を決定するようにしている。



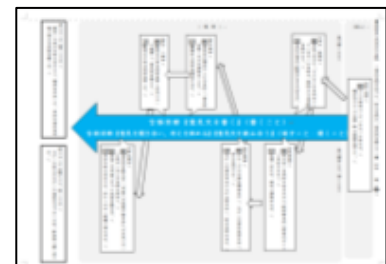
4年 単元名 ブックソムリエ
になって新聞を書く
教材名「新聞を作ろう」



【2年】



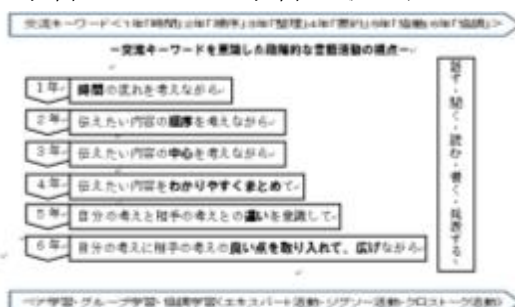
【4年】



【6年】

③交流活動

学年の発達段階に応じた交流キーワードを設定し、段階的な言語活動の視点から、ペア学習・グループ学習に取り組んでいる。



4年 単元名 テーマを選んで、本を紹介しよう
教材名「一つの花」

④学習のきまりの徹底

(2) その他の取組

①国語タイム（毎週木曜日の朝の時間）

- ・漢字・読書感想文の書き方、音読、五七五・短歌作りを計画的に行っている。
- ・漢字（検定テストがあり、合格者には合格証を発行）
- ・読書感想文の書き方（夏休み前に学年に応じた書き方を学習）
- ・音読（学年で定めた詩の群読や音読）
- ・五七五・短歌作り（低学年は五七五の歌、高学年は短歌を季節に合わせて作成し、優秀作品は「内牧歌詠みコンテスト」として発行。特に現5年生は4年生のときに、学級通信に毎週掲載するなど、短歌に意欲的に取り組んできた。）

②読書活動

- ・読書に親しむために、学期ごとに読んだページ数を集計し、5000ページ以上読んだ児童を表彰する。
- ・読書月間にはクラスで目標数を定め、達成したクラスを表彰。
- ・内牧っ子ミニ図書館として、各学年の廊下にブックトラックを設置し、国語の授業に合わせて並行読書がしやすいような書籍を図書室から選び置いている。



ブックトラック
「内牧っ子ミニ図書館」

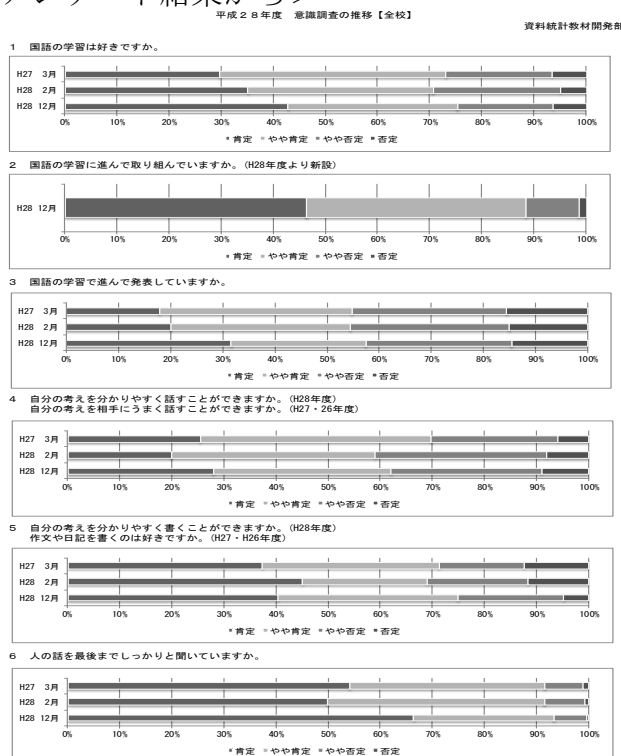
3 成果と課題

○児童の変容した（伸びた）姿について

<教員の見取りから>

- ・活動のゴールを示すことで目標が明確となり意欲的に授業に取り組む児童が増えてきた。
- ・新聞などの書く活動では目的に応じて、内容を精選できるようになった。
- ・話合いが好きな児童が増え考えをまとめて話せるようになった。
- ・五七五、短歌に熱心に取り組み、語彙力が向上し豊かな表現ができた。
- ・主体的な学びができるようになってきた。

<アンケート結果から>



○本校での定期的な意識調査の分析から

- ・自分の考えや意見を発表するのはまだまだ苦手としているが、ペア学習やグループ学習の交流を通して、少しずつ話せるようになってきた。また、交流を通して、人の話をしっかりと聞くことができるようになってきた。
- ・日記等を書く活動については少しずつ好きな児童が増えてきている。授業での効果的な言語活動、国語タイムでの計画的な取組の成果だと思われる。

○分析結果を受け、これからの実践に向けての課題

- ・「言語についての知識・理解・技能」が埼玉県や春日部市の平均を下回っている。授業では「話す・聞く能力」「書く能力」を児童に身に付けさせたい能力ととらえてきたため、そちらに重点を置いてきた。今後は、「言語についての知識・理解・技能」を高めるための効果的な指導法や言語活動を取り入れていく必要がある。現在、朝の国語タイムや家庭学習で取り組んでいるが、今後さらなる工夫改善が必要と考える。
- ・現4年生はアルファベットの設問に課題があるので、継続的に指導する必要がある。